

教科名	理科
科目名	化学
グレード	
単位数	単位
対象学年	高校2年

科目の概要	文系で化学を受験科目として使う者用の授業。高校化学の無機分野と受験科目としての化学基礎の演習を行なう。また、実験を行うことで内容の理解を深める。
科目の目標	日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を高め、目的意識を持って観察、実験などを行い、化学的に探究する能力と態度を身につけるとともに、化学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を養う。
使用教科書	数研出版『化学基礎』 数研出版『化学』
使用副教材	サイエンスビュー 新化学資料 実教出版 セミナー 化学基礎+化学 第一学習社
評価の方法	定期考査の得点に重点を置くが、実験や授業への取り組み方等も考慮し、総合的に評価する。
学習の方法	実験を通して日常生活の中で起こる自然現象を理解する。計算問題等は、まず化学式を覚え、化学反応式を書けるようにする。公式を暗記するのではなく、何故そうなるのかという疑問を大切に、化学反応の仕組みを理解する。
生徒への一言	1 日常生活の中で起こる様々な自然現象に興味をもち、その法則性について考える態度をもつこと。 2 疑問に思ったことを確かめてみようという態度をもつこと。 3 学んだことを正確に記録する方法と態度を身につけること。

月	授 業 予 定
4月	酸化還元反応（酸化・還元の定義・酸化還元滴定）
5月	酸化還元反応（金属のイオン化傾向・電池・電気分解）
	5月下旬 前期中間考査
6月	無機物質 非金属元素（水素・貴ガス・ハロゲン）
7月	非金属元素（酸素・硫黄・窒素・リン・炭素・ケイ素）
8・9月	典型元素(I) 典型元素（アルカリ金属）
	9月下旬 前期期末考査
10月	金属元素(I) 典型元素（アルカリ土類金属・両性元素）
11月	金属元素(II) 遷移元素（鉄・銅・銀）
	11月下旬 後期中間考査
12月	金属元素(II) 遷移元素（クロム・マンガン・金属イオンの分離）
1月	有機化合物（アルカン・アルケン・アルキン）
2月	有機化合物（アルコール・アルデヒド・ケトン・カルボン酸・エステル）
	2月下旬 後期期末考査
3月	高分子化学（ナイロン・樹脂）